

### 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	辰野町ゼロカーボン・アクション2022
事業主体 (連絡先)	辰野町ゼロカーボン・アクション実行委員会 0266-41-111 (内線 2119)
事業区分	(5)環境保全、景観形成
事業タイプ	(1)地域協働の推進
総事業費	747,675 円 (うち支援金: 542,000 円)

#### 事業内容

##### 【時期・場所】

- ・イベント実施日: 令和4年10月9日(日)
- ・場所: 辰野町荒神山球場駐車場および  
荒神山公園一円

##### 【規模】

- ・10箇所チェックポイントを設置したごみ拾いスタンプラリー
- ・電気自動車の試乗会
- ・屋根ソーラーや蓄電池の展示会
- ・太陽光パネルを活用したものづくり体験
- ・町内飲食店によるテイクアウト商品の販売
- ・その他、アトラクション及びクイズの集計など



【イベントの様子】

##### 【目標・ねらい】

- ①CO2排出量実質ゼロに向けた町民及び事業者の意識改革
- ②再エネ施設や電気自動車導入率増加。
- ③学生の環境問題に関する知識向上
- ④マイバック、マイボトルの普及促進。

#### ※自己評価【A】

##### 【理由】

当初の想定通り300名近くの方にご参加いただき、好評を得た。  
参加者のみならず、町内の事業者や学生等にもゼロカーボンに対する意識付けができた。  
試乗会を通して電気自動車の周知啓発ができた

#### 事業効果

- ①延べ300名近くの方にご参加いただいた。参加者である町民の方のほか、イベントに参加いただいた事業者等に本イベントの趣旨を説明し、理解を得られた。
- ②電気自動車試乗会を開催し、延べ241名の方に試乗いただいた。各自動車メーカーの試乗を通して、電気自動車への理解を得られた。
- ③辰野高校に事前に出前講座等を行ったほか、チェックポイントの問題作成、実行委員会としてスタンプラリーの運営を通して、環境問題に関する学習を深められた。
- ④ウォークラリーの参加賞としてマイバック・マイボトルを配布し、好評をいただいた。

#### 今後の取り組み

地球温暖化対策実行計画(区域施策編および事務事業編)の策定を進める。  
来年度もイベントとしてゼロカーボン・アクション2023を開催し、その中で町長によるゼロカーボンシティ宣言なども行うことを検討中。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある